

simc News Letter

Sendai International Music Competition

2022年6月19日号

仙台国際音楽コンクールニュースレター

第8回仙台国際音楽コンクール 【開催日程】ヴァイオリン部門 2022.5.21(土)~6.5(日) ピアノ部門 2022.6.11(土)~2022.6.26(日)

第8回仙台国際音楽コンクール・ピアノ部門 演奏レポート
セミファイナル 第2日 2022年6月18日(土)

道下 京子(音楽評論家)



19 イ・セボム LEE Saebeom

セミファイナル2日目のトップバッターは、韓国出身のイ・セボム。1996年生まれでベルリン芸術大学に学ぶピアニスト。セミファイナルではベートーヴェン《ピアノ協奏曲第1番》をスタインウェイで演奏した。真正面から作品に取り組み、硬質の透き通るような音色が心に残る。推進力の強い音楽で、急速なパッセージも卓抜な指さばきによってくっきりと音楽を綴っている。とりわけ、第1楽章を颯爽と駆け抜けるように弾き切っていた。その反面、指の運動が時に機械的で表情に欠く場面も見られた。しかし、第2楽章では美しい叙情性を大きく際立たせ、第3楽章では躍動感あふれる多彩な表情などを引き出していた。全体的に、左手の表現が豊かである反面、右手の高音部の音の浅さが気になった。



6 ジョージ・ハリオノ George HARLIONO

2001年生まれのジョージ・ハリオノは、イギリス出身で英国王立音楽大学に在籍。彼が選曲したのはモーツァルト《ピアノ協奏曲》K450で、ピアノはヤマハ。なめらかな質感や光り輝くような明るい音色は感動的であり、あたかも柔らかな光沢を放つビロードのようである。音楽の流れに勢いがあり、細やかで奥行きのある響きを生み出していた。それから、音も呼吸を思わせるフレーズのまとめ方も絶妙である。音の表情は実に繊細で、特に第2楽章の優美な佇まいを見事に際立たせていた。両端楽章のはつらつとした楽想もしっかりと捉えていたものの、強いアクセントの場面で音がこわばってしまった点が惜まれる。課題もあるが、それ以上に音そのものに魅力のあるピアニストだと思う。



お問い合わせ先／公益財団法人 仙台市市民文化事業団 仙台国際音楽コンクール事務局

〒981-0904 仙台市青葉区旭ヶ丘3-27-5 Tel: 022-727-1872 Fax: 022-727-1873 E-mail: info@simc.jp URL: https://simc.jp



18 黒崎 拓海 KUROSAKI Takumi

黒崎拓海は1994年生まれ。東京藝大大学院とヴァイマル・フランツ・リスト音楽大学に学んだピアニストだ。彼は、カワイのピアノでモーツァルト《ピアノ協奏曲》K450を弾いた。第1楽章の前半、音楽の表現がやや硬く、少し平板になってしまったものの、曲が進むにつれて堅さは緩み、潤い豊かな音楽を聴かせてくれた。楽譜を丁寧に読み込み、殊にメロディラインに繊細な彫琢を施してふくよかに歌い上げる技は見事である。柔和な音の響きもさることながら、真摯に作品と向き合い、丹念に作品を構築していく姿勢も彼の大きな魅力である。モーツァルト作品の明朗さとともに、寄り添うようにデリケートに心の綾を紡ぎ上げ、作曲家の内面に静かに光を当てるような演奏で、個人的には好感が持てる。



14 ジョンファン・キム Jeonghwan KIM

2000年生まれでドイツ国籍のジョンファン・キムは、ベルリンのハンス・アイスラー音楽大学に学び、デンマークのオーフス国際ピアノコンクールなどで優勝や上位入賞を重ねている。彼はモーツァルト《ピアノ協奏曲》K459をカワイで弾いた。指先の意識を集中させて楽器を巧みにコントロールし、きめ細やかな音楽を作り上げていく。オーケストラとの対話も鮮やかであり、作品を掌中に収めている。身体と音楽が一体となったような演奏であった。タッチも変幻自在で、落ち着いた音楽作りが印象深い。第2楽章においても、音楽の流れはしなやかで、典雅な趣を醸し出している。意表をつくような感情表出はなく、自然な音楽の息遣いを引き立て、作品のさまざまな表情を聴かせてくれる点は特筆に値する。伸びやかな情感を湛えた彼のモーツァルトは、気品に満ちていた。

《Information》

第8回仙台国際音楽コンクール 関連事業 審査委員によるマスタークラス

[ピアノ部門] 2022年6月20日(月)、21日(火)

日立システムズホール仙台 2F シアターホール / B1F 練習室1 (20日のみ)

聴講券 全席自由(日付指定1日券) 一般:1,000円 / 学生:500円

【講師】[20日] マティアス・キルシュネライト、ジャック・ルヴィエ、海老彰子、ミシェル・ペロフ、ジュゼッペ・アンダローロ

[21日] エリソ・ヴィルサラゼ、フランク・ウィボー

詳細は公式HPをご覧ください。 https://simc.jp/8th_competition/related_masterclass/

♪コンクールの演奏をYouTubeでお楽しみいただけます。

第8回仙台国際音楽コンクールでは、両部門の予選から表彰式、ガラコンサートまでのライブ配信を4K60pで行っています。また演奏日の翌日から9月30日(金)まで期間限定でオンデマンド配信も行いますので、ぜひご視聴ください。

第8回仙台国際音楽コンクール公式サイト

https://simc.jp/8th_competition/

Facebook :@SendaiInternationalMusicCompetition

twitter :@sendai_simc